

がん教育プログラム

モジュール

5

検診の意味

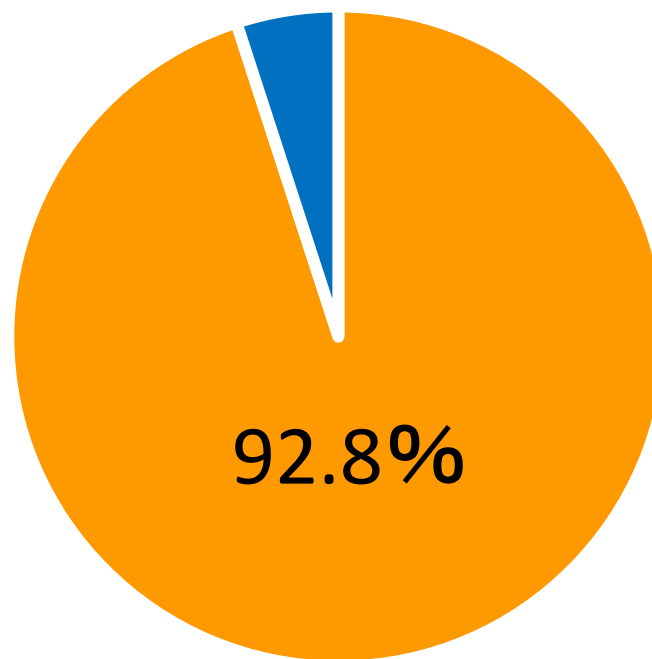
文部科学省 がん教育推進のための教材
「5 がんの早期発見とがん検診」対応

**なぜ検診を
受けなければ
ならないのだろう**

Q

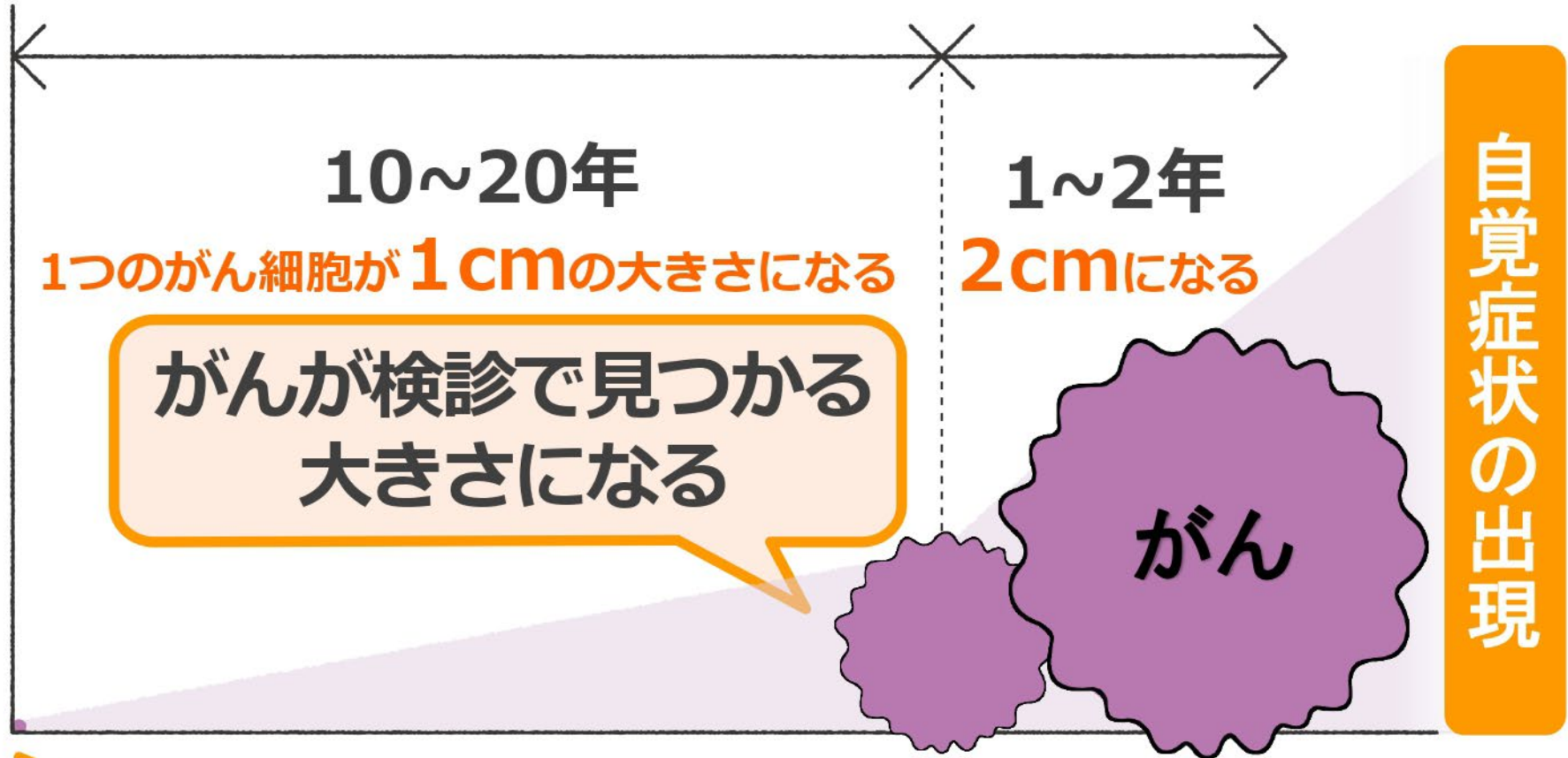
検診でがんを早期発見すると
どれくらいの人が治るのだろうか

早期がんで
あれば
9割の人が
治る



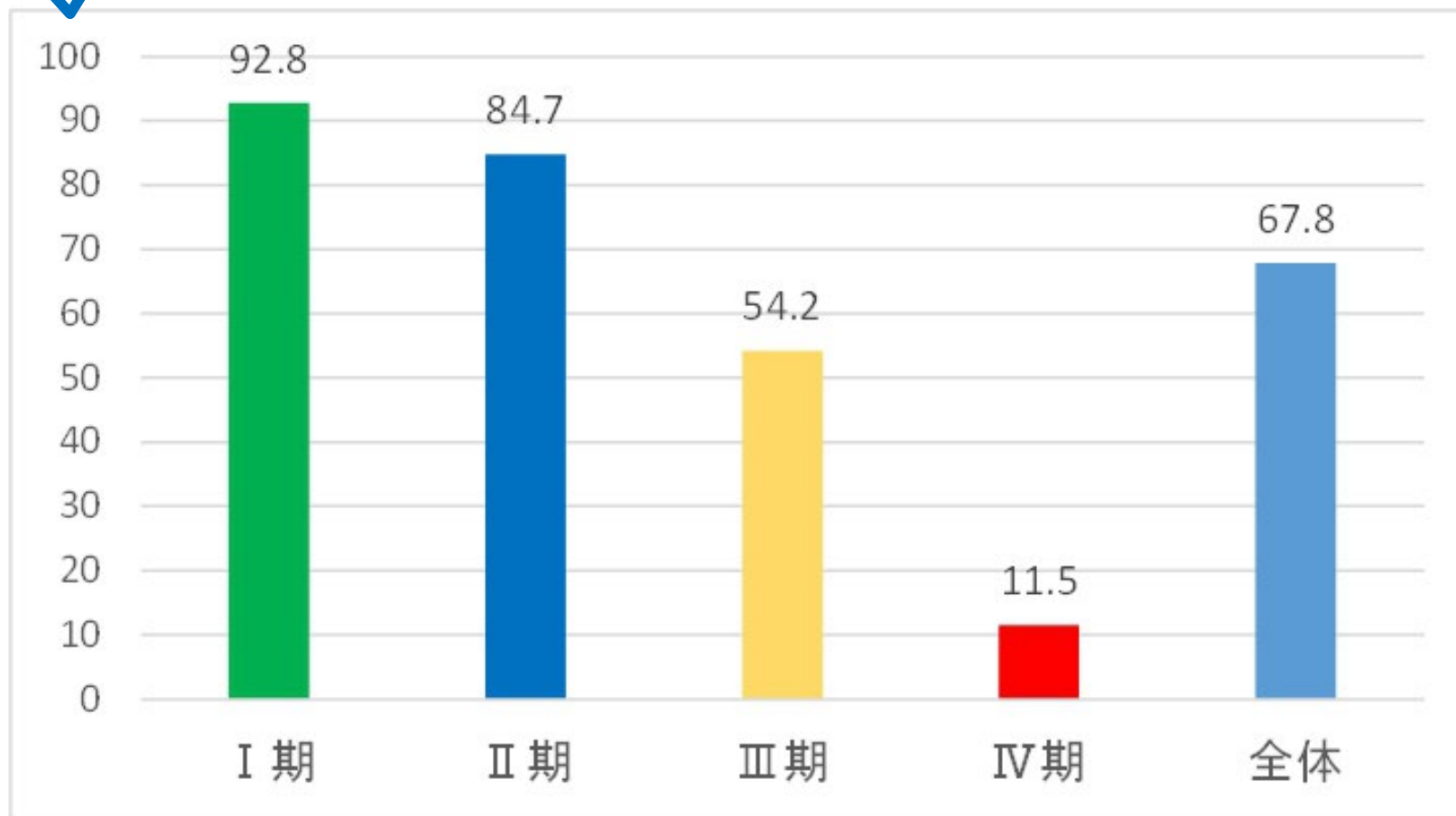
検診対象がんの病気別 5 年相対生存率（2010-2011診断例）
（「がん診療連携拠点病院内がん登録生存率集計（2010-2011診断例）」を基に作成）

がんの進行と自覚症状が出るまで



がんの進行度と5年生存率の関係

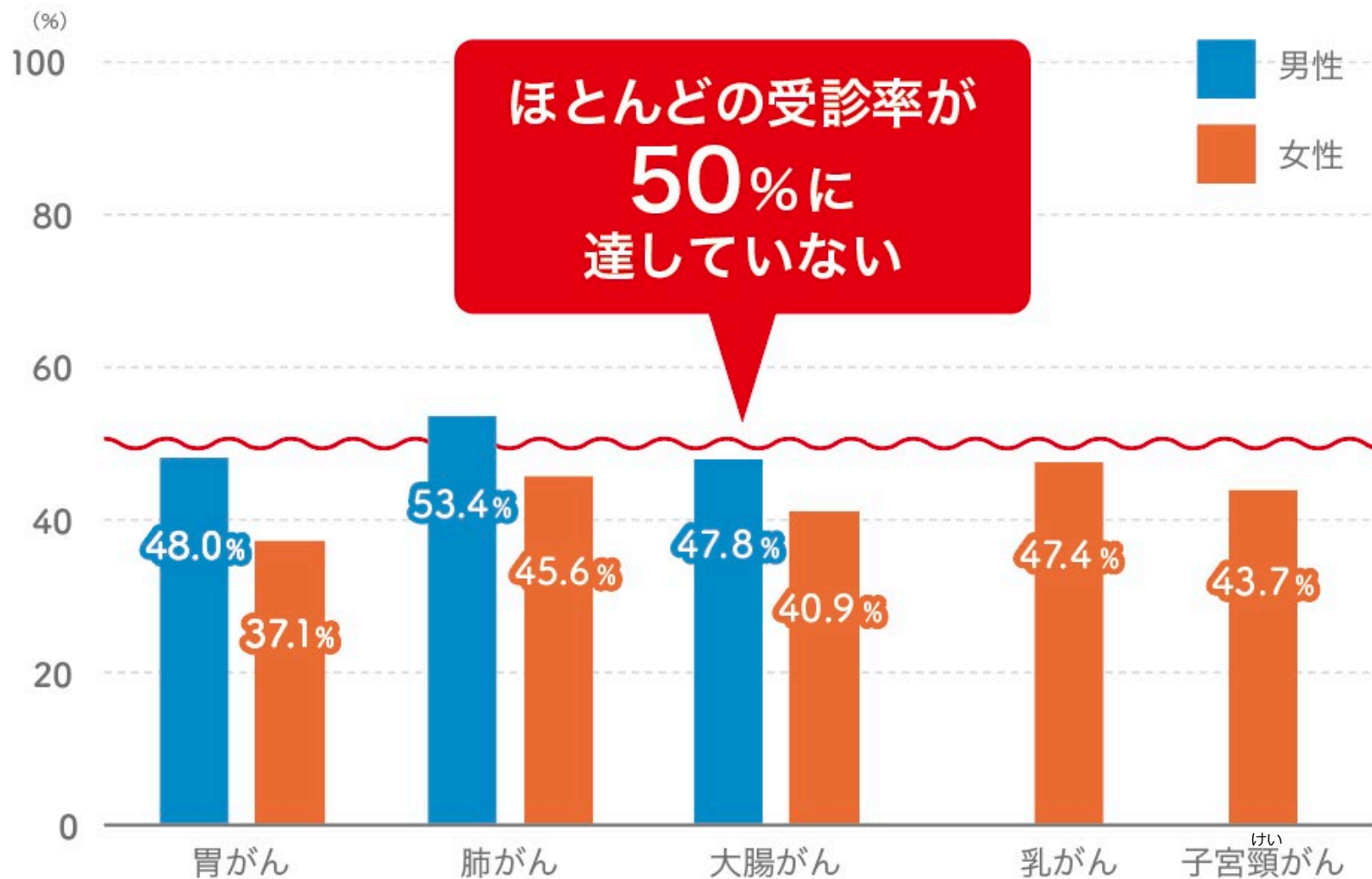
5年生存率※



(国立がん研究センターがん情報サービス「がん診療連携拠点病院等院内がん登録生存率集計(2010-2011診断例)」を基に作成)

※がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表す。

がん検診の受診率



男女別がん検診受診率（2019年）

（厚生労働省「国民生活基礎調査」を基に国立がん研究センターがん情報サービスが作成（「がん登録・統計」）（より一部改変））



がん検診を受けない理由は何だろう

費用が
かかる

健康に
自信が
ある

時間が
ない

がんが
見つかる
と怖い

いつでも
受診
できる

**あなたの大切な人に
がん検診をすすめる
キーワードを考えよう**

振り返り

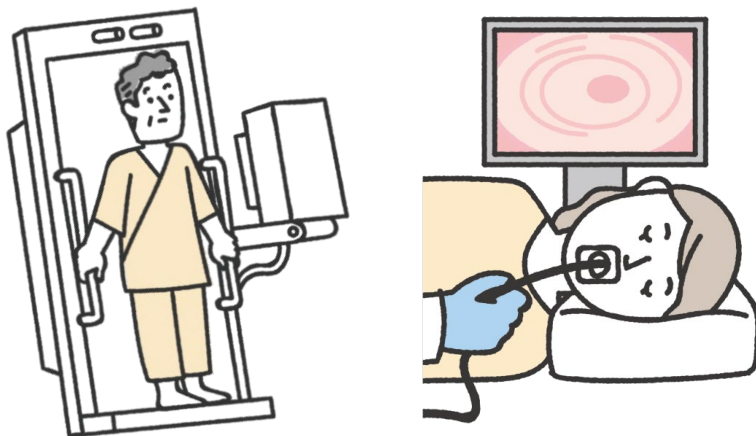
☒ がんは早く見つければ
治りやすい。

☒ 早く見つけるには、
定期的な検診を受ける
ことが大切。

資料

がん検診の種類（1）

国が推奨しているがん検診の対象年齢と検診間隔



胃がん検診

胃部X線検査
胃内視鏡検査

対象年齢：50歳以上の男女
受診間隔：2年に1回

※当分の間、胃部X線検査については、40歳以上、
年1回の実施もできます。



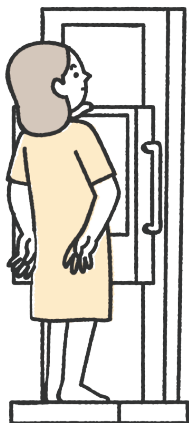
大腸がん検診

便潜血検査

対象年齢：40歳以上の男女
受診間隔：年1回

がん検診の種類（2）

国が推奨しているがん検診の対象年齢と検診間隔



肺がん検診

胸部X線検査

対象年齢：40歳以上の男女
受診間隔：年1回

※高危険群には喀痰細胞診も併用できます。



乳がん検診

マンモグラフィ

対象年齢：40歳以上の女性
受診間隔：2年に1回

※視触診検診も併用できます。



子宮頸がん検診

細胞診

対象年齢：20歳以上の女性
受診間隔：2年に1回

（厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（平成28年2月4日更新）を基に作成）

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000059992.pdf>